

第2回会議で挙げた「親亡き後等の問題」を構成する現状の問題点

No.	現状の問題点（将来不安を抱く要因）	現状分析（なぜ、このような現状なのか）※第4回会議以降で議論
1	相談支援をするコーディネーターの担い手がない	
2	生活の場の選択肢が限られる	
3	保護者に代わる人の担い手がない	
4	成年後見人の担い手がない	
5	経済面	
6	「親や家族が障がいのある人の面倒をみる」システムになっている	親が必要な理由。母親が抱え込む理由。家族が担わなければいけない理由
7	情報の流れが繋がっていない	
8	社会資源が不足している※	
9	社会が支えるという仕組みがない	
10	暮らす経験ができる施設がない	
11	障がいのある人を支えるネットワークがない（頼れる人が不足している）	
12	障がいのある人に「人に助けてもらう力」がない	
13	問題を発見していく仕組みがない	
14	親離れ、子離れが安心してできない	

※具体的に不足しているものは何か。